

(健脚・中級向き) 約19キロ

※標高差 850m。一部に道幅が狭いなど、歩行に注意を要する箇所があります。少雨決行。当日 6:00 現在で、現地に気象警報が発表されている場合は中止します。

高野参詣道トレッキング

くろごみち

世界遺産 黒河道

太閤道とくどやま森の童話館の桜

平成28年10月に世界遺産拡大(追加)登録された高野参詣道で高野七口のひとつ黒河道を歩き、高野山から峠越えを重ねて山麓の橋本まで、豊臣秀吉の高野参詣後の帰途を下ります。昼休憩のくどやま森の童話館の桜は、例年、山麓より1週間ほど遅れて見頃の時期を向かえます。

令和3年4月4日(日)

集合：高野町役場前9時30分(受付9時00分から)

解散：定福寺16時30分頃(最寄駅：南海電鉄/紀伊清水駅)

定員：30名「先着順、予約制(3月31日締切)」

電話・E-mailのいずれかで住所・氏名・電話番号をお知らせください。

申込・問合せ：高野七口再生保存会 電話：080-1434-0985

E-mail：kouya7kuti@ares.eonet.ne.jp (翌日までに返信が無い場合、電話連絡ください)

参加費：1,000円 当日払い(記念品、高野七口マップ、資料代、傷害保険料等)

※次の事項に同意の上で参加ください。

- 1, 風邪症状(咳、発熱等)の方(同居者等を含む)は参加できません。
- 2, マスクを着用ください。
- 3, 検温を実施します。
- 4, チェック表に記入いただきます。
- 5, 感染による疾病等に責任を負いません。

黒河道(太閤道)

黒河回に至る高野参詣道で、大和国(奈良県)からの参詣客が利用することから、大和回とも呼ばれた。橋本(和歌山県橋本市)からの近道とされます。文禄3年(1594)3月、豊臣秀吉が高野参詣の帰途、この道を用いたことが『紀伊続風土記』などの文献にあり、秀吉が高野下山の際、千手院口から銅嶽(雪池山)の北を通り、久保村・市平村を経て、丹生川を渡り、わらん谷から明星が彎(たわ)を越え、紀の川を渡って橋本町へ出たとの経路が記されています。当時、天下人であった秀吉が利用した道であり、主要な高野参詣道の一つでした。

くどやま森の童話館(旧久保小学校 平成25年4月13日撮影)

主催 高野七口再生保存会
協力 定福寺、ふるさとの山に花をの会

ホームページ：<http://www.kouyananakuchi.jp>

